

復興イベントが出会いの始まり 夫婦で菊づくりに打ち込む

この地に生きる

天草人

あまくさびと

上天草市大矢野町登立西の浦

アラカワ タカヒロ

荒川 貴浩さん(41) 農業歴19年目

輪菊を45アールのハウスで栽培(年2.5作)

農家の長男として家業を継ぐ。趣味はマラソンとトレイルランニング。各地の大会に参加しゴールで待つ息子たちが励みになっている。

ヒロミ

妻 宏美さん(39)

佐賀県出身。結婚前は得意の英語を活かし成田空港グランドスタッフとして勤務。社会人生活を送るなかで農業に興味を持ち、ボランティア活動も経験。現在は夫と共に菊作りに励み、Instagram「あまくさの菊」でフルブルームママ(満開の菊)をとおして花の魅力を発信。感性を生かした視点で花の良さを伝える工夫をしている。



●出会いと結婚

2017年、南阿蘇で開かれた熊本地震復興支援イベントのレストランバスで出会う。初対面の印象は「普通」だったが、貴浩さんと農家仲間たちの仕事への姿勢に感銘を受け、交際、結婚へ。

●菊づくりと日常

輪菊は1本1本手作業で管理が必要。夫婦で役割分担しながら丁寧育てる。農業の苦労は多いが、夫婦で助け合いながら、前向きに取り組んでいる。

上天草市の輪菊農家は3軒のみ。先輩農家と情報交換しながら栽培している。困ったときは手を差し伸べハウスまで駆けつけてくれる。頼りになる先輩たちがいるのは心強い。

●地域とのつながり

貴浩さんは上天草花まつり実行委員会の実行委員長を務め地域貢献にも意欲的。「花ついでいよね」と思ってもらえるよう、来場者を楽しませる企画を計画中。第9回上天草花まつりは令和8年2月7日(土)9時30分/場所…大矢野総合体育館にて開催予定。宏美さんも広報運営など裏方として支援している。

●これから農業を目指す人へメッセージ

農業に興味がある人は怯むことなく挑戦してほしい。行政やJAの支援を利用して仲間を見つけ、農業を通して天草の魅力を広く伝えてほしい。



公式ホームページ



公式フェイスブック



公式Instagram



「いいね!」してね!

JAあまくさ

第33回 通常総代会

「組合員の営農及び所得向上と地域農業の振興」
「農業所得向上に向けた取り組みと経営基盤の強化対策」
「高齢者福祉事業の展開と充実」
「経営基盤の確立と人材育成の定着化」



JAあまくさは6月20日、天草市民センターで第33回通常総代会を開催しました。総代541人（本出席279人、代理出席4人、書面182人）が出席し、2024年度事業報告と25年度事業計画など3議案を可決・承認しました。

24年度決算概要は、事業収益が61億4,703万円（前年比98.41%）、経常利益は6,941万円（同43.62%）、当期損失金は2億7,372万円となりました。

25年度事業は①組合員の営農及び所得向上と地域農業の振興②経営基盤の確立と人材育成の定着化③地域密着の事業展開と専門性の対応・強化④JAコネクトによる情報の展開など8つの重点目標に取り組めます。

第33回通常総代会提出議案

第1号議案 令和6年度事業報告及び損失処理案について

（報告事項） 令和6年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書について

第2号議案 令和7年度事業計画及び関連事項について

第3号議案 定款および定款附属書役員選任規程の変更について

附帯決議 本日の決議事項中、軽微な事項の変更・修正及び誤算・誤字の訂正並びに法令、その他行政庁の指示による必要な修正加除は、これを理事会に一任するものとする

組合員表彰



特別功労者表彰（敬称略）

写真左から

佐伊津	端田	睦子
河浦	蒔本	百子
牛深	井上	初子
栖本	川崎	敏子
姫戸	田中	喜久代



優良組織表彰（敬称略）

大矢野
JAあまくさ女性部
大矢野総支部田端支部



生産販売功労者表彰（敬称略）

大矢野 木下 一



1. 令和7年度事業計画

基本方針

将来にわたり組合員・地域社会の信頼に応え、貢献するJA作りを目指し、昨年度に引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を自己改革の目的として掲げ、出向く体制の強化を図り各部門の事業を展開して参ります。

また、盤石な経営基盤を確立するため、本年度も引き続き組織整備・遊休資産の処分・不良債権比率の改善・出資金増資運動に取り組んで参ります。各種会議通知やとりまとめ、農産物の荷受作業等の効率化を図るため令和6年度に試験導入したシステム「JAコネクト」を正式に導入し、役職員間の情報共有および業務効率化・印刷費や通信費等の経費削減に取り組みます。その後、生産部会等にも「JAコネクト」の導入を段階的に進め、組合員と役職員が新しい情報をタイムリーに共有できる体制を構築し、出向く体制と併せて周知徹底に取り組むことで組合員の営農の向上を目指します。

出向く事業展開を通して、組合員・地域の皆様方との対話を大切に、地域の活性化と地域住民の生活の拠点としての役割を守り続けるため、役職員一丸となって取り組んで参ります。



議長に西支所の山下和則さん



総代

重点目標

1. 組合員の営農及び所得向上と地域農業の振興（営農指導・販売部門）

- ① 農業所得アップを実現する態勢の構築
- ② 担い手と連携した地域農業の振興

2. 農業所得向上に向けた取り組みと経営基盤の強化対策（購買部門）

- ① 生産資材価格対策等コスト低減に向けた取り組みの実践
- ② 燃料部門、店舗・葬祭事業等の利益確保に向けた事業展開及び拡大

3. 高齢者福祉事業の展開と充実（福祉及びくらしの活動部門）

- ① 女性部と連携した「くらしの活動」の展開
- ② 「家の光」を活用した教育文化活動の展開及び「家の光」普及への取り組み

4. 経営基盤の確立と人材育成の定着化（総務・管理部門）

- ① 財務改善対策の徹底
- ② 高度・専門化した職員の育成と活力ある職場づくり

5. 組合員・地域に密着した広報活動の展開（広報部門）

- ① 情報受信者を意識した戦略的広報活動の展開

6. 地域密着の事業展開と専門性の対応・強化（信用・共済部門）

- ① 出向く体制の強化による相談機能の充実
- ② コンプライアンス体制の徹底

7. 将来に向けた事業・組織改革の展開（総務部門）

- ① 経営基盤の強化・確立と事業・組織整備の強化・実践

8. JAコネクトによる情報の展開（共通部門）

- ① JAコネクトを活用した情報共有と業務の効率化
- ② 経費の削減に向けた取り組み

地区別説明会の報告

第33回通常総代会前の6月6日～6月13日に開きました、地区別説明会において組合員の皆様からたくさんのご意見・ご要望をいただきありがとうございました。集約して部門ごとにご報告いたします。



【地区別説明会出席組合数】 合計 487 名（前年度 551 名）

佐伊津	31	有明	44	姫戸	15	牛深	48	河浦	95	松島	39
新 和	84	倉岳 御所浦	22	龍ヶ岳	22	栖本	19	天草	34	大矢野	34

6月6日、新和町民センターでの地区別説明会の様子



座長の桑野理事



質問する組合員



説明を聞く組合員

Q ATMは、8年度に19台、9年度に16台どこを廃止すると決まっているのか。

A どこを廃止するかはまだ決まっていません。県の平均では1日平均60件と言う指数は出ております。JAあまくさは19台ATM保有してまして、少ない所では1日15件～20件位の所もありますし、多い所は1日200件の所もあります。今後は組織整備検討委員会、地区役員会で協議していただきATMの機器更新に合わせて廃止あるいは、再編を検討していただくことになります。

Q 米問題や農家減少等あらゆる問題山積のなか、JAは将来の展望をどうしていくのか？

A 人口減少など行政もあの手この手でも歯止めがきかない状況であり、さらには組合員の高齢化が進んでいます。農業担い手確保が難しくまた、毎年多くの災害が発生しています。ただ、やるべきことはしっかり行っていき、JAも皆さんの農業の所得向上など支えられるよう努めて参ります。

信用部門

総務管理部門

Q 米価格の高騰が続き、消費者の米離れが進むのではないか。また農家としては小売価格 5kg 3,500 円が妥当という意見も出ている。

A 米の価格につきましては、JAが仕入れる価格は市場に出回る金額より低く設定します。最終的に清算する時、上乘せしてお支払いするというやり方をさせていただいております。本年度も高い金額で推移すると考えております。JAが基本となる価格で、他の業者がそれよりも高い価格で買い付けをされるとありますが、見越した金額を出させていただきますのでご理解ください。

Q 令和7年度の果樹営農指導について、現場指導を行ってもらうことで意欲が出る。また、選果場は赤字になっていると聞いた。

A 現状、指導員の増員予定はありません。上島地区につきましては、営農センター2名、補助的に本所職員1名で行います。選果場会計が非常に厳しい状態が続いていますが、出荷量を増やして行きたいと考えております。そのために寒暖対策、市とが協力して補助金給付の簡易化に力を入れたいと思います。3,000t を目標に指導強化します。

Q 野菜指導について、各地区での勉強会ではなく、全地区合同で行われている。生産者としては、各地区の圃場で指導を行ってほしい。共販の意味がない。生産者の声を聴いてほしい。

A 十分な指導員の確保が出来ていないのが現状です。野菜指導員については、上島地区1名でご迷惑をお掛けしましたが、本年度から2名体制で行います。現場を回って指導をしていきます。

Q 前年同様、本年度も事業計画の中に「農業者の所得増大」と謳ってある。残念ながら販売事業の計画は前年度の実績より下回る計画を立ててありますが、それは生産者の販売高が下がるということになると、農業者の所得増大には繋がらないのではないか。

A 販売計画については前年度実績より、下回っております。米麦については、本年度の予約を取得した段階で前年度を下回っており、価格が上がれば実績も上回っていきます。また、畜産の大口部会員の脱退の影響で、その販売高が大きく減少します。しかしながら、他の部門については、前年度実績より上回る計画となっています。この計画以上に販売実績が伸びるよう最大限の努力をいたします。

Q JA斎場には職員が多いのに何故断るのか。倉岳で昨年受付けた件数は何件あったか。また、断る時の斎場の電話対応も悪い。

A 倉岳で昨年受けた件数は3件、断った件数は6件でした。他の葬儀と重なった場合にはお断りすることがありました。現在は6人体制で対応しております。今後についてはご迷惑おかけしないよう取り組んで参ります。

Q 農機センター機械修理担当者の高齢化について。後継者は育っているのか。

A 農機センターの廃止をする訳には行きません。継続して募集をかけて、若手を入れる努力をして参ります。

6/17

農業のおもしろさ知ってほしい 青壮年部が食育活動

天草市倉岳地区の棚底青壮年部は、天草市立倉岳小学校1年生と5年生19人に田植えを指導しました。同部は6月の田植えから10月の稲刈りまでを指導することで、未来を担う子どもたちに地域農業の大切さを伝える食育活動として10年以上続けています。

児童は「昔の人は機械がなくて工夫していたことがわかった。農家の人はすごい。感謝してお米を食べたい」と話しました。部員の原田守さんは「米作りの体験を通して農業の苦勞と面白さを知ってほしい」と話しました。



田植えを体験する児童ら

6/24

果樹部会コンテナ洗浄 品質低下を抑える

果樹部会牛深支部は天草市の牛深選果場で、集荷用コンテナ約8000個を洗浄しました。本格的出荷の前にコンテナ内に残る泥や雑菌を除去し、集荷時の品質低下や腐敗を予防するため部会員50人やJA職員も参加しました。

西川時春部会長(57)は「部会員が清潔で気持ちよく出荷できるよう15年以上続けている。自分たちで洗うことでコンテナを大切に扱うようになっている。」と話しました。



タワシで丁寧にコンテナを洗う部会員

7/1~3

笑顔の大切さわかった 中学生職場体験学習

グリーントップ牛深は職場体験学習として、天草市立牛深東中学校の2年生2人を受入れました。職業や仕事に関する知識や技術と、社会的な意義や役割を学ぶことを目的としています。

生徒は商品の陳列や接客などを体験。

同校の小田ことみさんは、「お店を快適に利用できるのは皆さんのおかげだと改めて知ることができた」。

濱崎陽人さんは「相手の顔を見て、『笑顔で言葉を発すること』の大切さがわかった。また、配達をしてお客様の笑顔を見ることができ仕事の楽しさを感じることができた」と話しました。



笑顔でレジ対応をする生徒

6/25

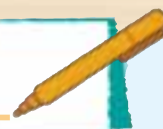
地域リーダーを目指して JAあまくさ女性大学入学式

JAあまくさ女性大学の入学式をJA天草会館で開き、第19期18人が入学しました。生徒は生活、健康、食育などを共に学び、いきいきした地域づくりと心豊かに生活するための教養を深めます。

初回の講座では講義の他、「家の光」の記事を使って家の光100周年ダンス(100ダン)(P15掲載)を全員で踊り楽しみました。大学では今後は料理教室など、2026年2月まで計6回の講義を予定しています。



入学した学生とJA役職員ら



7/
12・13

Aコープ大矢野店19周年 夏の記念祭大賑わい

Aコープ大矢野店は夏の記念祭を開き、2日間で約4700人の買い物客で賑わいました。物価高騰が続く中、食の暮らしの応援団として安全・安心にこだわった食材を提供しようと企画。

買い物客は「いつも利用しているが、新鮮な品物を今回お得に買い物できて良かった」と話しました。

窪田達也店長は「日頃の感謝を込めてスタッフ一同取り組んだ。多くの方にご来店いただき感謝します」と話しました。



多くの買い物客でにぎわう店内

7/8

「とび出せ!町の探検隊」 農協の役割ってなに?

天草市立有明小学校2年生の児童11人が、自分達の住んでいる町を探検し自然・人々・社会・公共物などに関心を持つと、東支所を見学に訪れました。どのような仕事をしているのか、ここには何人の人が働いているのか、農協の役割など質問があり、松本支所長が解りやすく答えました。児童はメモを取りながら熱心に聞いていました。質問の後、Aマートの見学へ。「昨日も来たよ」「ジュシーがあるよ」と楽しそうに見て回っていました。

持ち帰ったメモをもとに、JAの事を少しでも理解してもらえたらと思います。



児童の質問に答える松本支所長

6/18

普通期米田植え 157ヘクタール植え付け

管内で6月から普通期米の田植えが始まりました。天草市新和町の蓑田和弘さん(67)は、6月18日から9ヘクタールの水田を作付けしました。

蓑田さん「新和町は自然が豊かで山から流れてくる水がきれいなので美味しい米ができる。米農家の環境は厳しいが、JAと共に乗り越えていきたい」と話しました。

JAでは2025年の普通期水稻作付面積157ヘクタール作付けを計画。品種は「ヒノヒカリ」が70%を占め、その他「くまさんの輝き」など。順調に生育すれば10月下旬から稲刈りが始まります。



普通期米の田植えをする蓑田さん

7/
12・13

東支所川田さん、盛田さん サンドアート制作

有明町四郎ヶ浜ビーチで開かれた、さざ波フェスタで東支所職員、川田安幸さんと盛田洋平さんがサンドアートを作りフェスタに花を添えました。

二人は仕事終えた後、ビーチに通いライトを照らしながら作業。一週間程で彫り上げました。その大きさとクオリティに驚くこと間違い無し!

お盆頃まで展示が予定されていますのでみなさんぜひご覧ください。



川田さん作(ゴリラ)



大黒様を制作する盛田さん

理事会だより

6月26（木）にJA天草会館で開かれ役員28人が出席。
事業実績、専門委員会の報告がされた後、議事に入った。

議 事

第1号議案／組織整備の検討について(令和6年度3月末実績)

経済店舗の収支改善または閉鎖(営農資材店含む)について

農機センター3店舗、給油所7店舗、斎場8店舗のうち、1店舗が赤字になったため閉店または委託店化を決定しなければならない。

これまでの実績推移から中長期的なシミュレーションを実施し、今後の改善策や組織整備に取り組む。

(以上1議案が全会一致で承認)

報告事項

○内部監査報告について ○令和6年度連結決算について

○JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について

○令和7年度役員報酬について ○不祥事再発防止取り組み状況について

○出資金増資運動の実績報告について ○令和7年度5月末自主検査報告について

○令和7年度地区別説明会意見集録について ○令和7年度上期クロスチェックについて

○令和7年度夏期貯金キャンペーン実施要領について

○公金貸付金の貸出実行について ○市況速報

※ 7月の理事会は7月30日に開かれました。内容は次号で報告します。

●総務企画部からのお知らせ



新入職員の松上さん



新入職員の岩井さん

私たち
JAあまくさで働きますか？

令和8年4月採用 JAあまくさ職員採用試験実施要領

1. 試験日 令和7年9月22日（月）

2. 申込締切 令和7年9月16日（火）

3. 試験の区分及び受験資格

(1) 高校…高校卒業の方または、令和8年3月卒業見込みの方、及びこれと同程度以上の能力を有する方

(2) 短大…短大卒業の方または、令和8年3月卒業見込みの方、及びこれと同程度以上の能力を有する方

(3) 大学…大学卒業の方または、令和8年3月卒業見込みの方、及びこれと同程度以上の能力を有する方

4. 採用予定 10名程度

5. 初任給 高校卒 166,000 円

短大卒 174,300 円

大学卒 188,500 円

6. 試験科目

①筆記試験：基礎能力検査（言語・数理・倫理）・適性検査

②面接試験

7. 試験会場

熊本県天草市南新町8-7 JA天草会館

8. 提出書類

履歴書・成績証明書・卒業証明書又は卒業見込証明書

受験票に写真添付する為の顔写真（3cm×4cm）1枚（履歴書写真と同じ）

9. 提出先

〒863-0032 熊本県天草市太田町1番地2

あまくさ農業協同組合 総務企画部

TEL0969-22-1100

STOP 農作業事故!!

農作業安全運動実施中

ワンチエッタ ワンタクシヨラ

知っていますか？

災害共助見舞金

見舞金(例)5万円～100万円上限(死亡事故時)

JAグループ熊本では、JAから購入いただいた機械による農作業中の事故が発生した場合、災害共助見舞金を支給させていただきます。

万が一、事故に遭われた場合、お近くのJA農機センターまで。

このステッカーは、安心の証です。

JA・JA熊本経済連

組合員資格のご確認をお願いいたします

組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届出事項に変更・修正があった場合、又は、相続等により変更がある場合は、変更手続きが必要となりますので、お手数をお掛けいたしますが、最寄りの支所までお申し出いただきますよう、お願い致します。

- ① 正組合員から准組合員へ資格変更が必要となる方
1年のうち90日以上農業に従事しなくなった方
- ② 准組合員から正組合員へ資格変更が必要となる方
1年のうち90日以上農業に従事するようになった方
- ③ 組合員本人が死亡の場合
相続による名義変更、又は、脱退手続きが必要になります。
(当JAでご利用頂いている、貯金・共済・購買などの名義変更も必要になります。)
- ④ その他、変更があった場合
 1. 改姓された方
 2. 住所を変更された方
 3. 電話番号を変更された方

※上記の項目以外でも、ご不明な点がございましたら最寄りの支所までご相談下さい。

各部会で総会

6/27

畜産部会総会

畜産部会はJA天草会館で第33回総会を開きました。行政、同部会員やJA役職員ら49人が出席。2024年度事業報告、25年度の事業計画など3議案が承認されました。

役員改選では部会長に山下和則さんを再任。

新役員は次のとおり。(敬称略)

- ▽部会長 山下和則
 - ▽副部会長 松尾良三
 - ▽監事 原田 守 植田敬二
- 畜産功労者表彰がされました。



有明町 浦川國子さん 新和町 田淵嘉和さん シゲミさん

7/10

果樹部会通常代議員総会

果樹部会は、農業共済組合天草支所で第33回通常代議員総会を開き、県、市、市場を来賓に迎え、関係者ら40人が出席しました。本総会において第1号議案から第3号議案まで上程され満場一致で承認されました。

同部会は25年度の販売計画を出荷数量2460t、販売金額を9億円に掲げました。

総会に伴い以下の表彰が行われました。(敬称略)

- 立木品評会表彰** ▽最優秀賞 宮本貞喜
▽加温デコボン 丸山照一▽屋根掛デコボン 倉田武
▽露地デコボン 宮本貞喜▽河内晩柑 中村正信
販売優積者表彰 ▽加温デコボン 丸山照一
▽屋根掛デコボン 高見猛▽露地デコボン 坂本真理
▽河内晩柑 岩田幸人▽温 州 蓑田豊
功労者表彰 ▽代表者 登 元生(他8名)



表彰を受ける部会員

ベランダでも育てられる お好みのコンテナ菜園

写真・文：園芸研究家●淡野一郎

ダイコン(秋まき)

秋まきで旬のダイコンを収穫 培養土の袋をそのまま活用

根が長くて大きなダイコン。コンテナでの栽培は一見難しそうに思えますが、青首ダイコンなら、青首部分は地上に出ていて、根は意外と短いので、30cmほどの土の深さが確保できれば栽培できます。特に培養土の袋(14～20L)は、高さも変えられ栽培にはもってこいです。

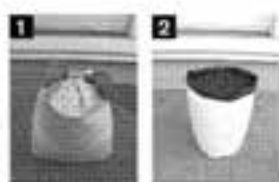
冷涼な気候を好みますが、30度ぐらいの暑さでも発芽でき、生育に従い適温は徐々に下がるため、種まきは冬に向け気温が徐々に下がる9月上旬～10月中旬が一番適しています。害虫の多い初期は防虫し、葉の数を増やす頃と根を太らせる頃には追肥しましょう。

秋まき用の品種には年内収穫する秋冬採り、年明け前後に収穫する冬採り、年明け後に収穫する越冬採りがあります。収穫時期に応じた品種を選ぶことも大切です。

ダイコンの栽培方法

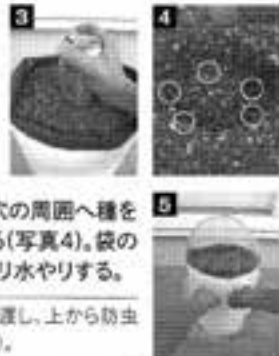
1 種まき準備

培養土の袋(14L以上)の底の両端を寄せ、結束バンドで結ぶ(写真1)。箸などを使って袋の底に水抜き穴を数カ所開ける。袋をひっくり返し、封を開け、縁を巻き下げればコンテナができる(写真2)。



2 種まき

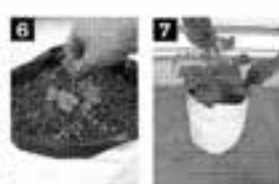
土を全て袋から出し、増し土用に1L分をよける。残りの土に化成肥料(NPK各成分8-8-8)約18gとよりん約3gを混ぜ袋に戻す。深さ1、2cmのまき穴を空き缶で開ける(写真3)。穴の周囲へ種を離して5粒まき、土をがけ手で押さえる(写真4)。袋の底から水が出るまで、ジョウロでゆっくり水やりする。



ポイント 防虫のため種まき直後に支柱を渡し、上から防虫ネットをかけ、ひもで縛る(写真5)。

3 間引き(2回)

最初の間引きは種まき後約1週間で、子葉が十分に開いたら3株にする(写真6)。間引き後は防虫ネットを再びかける。2回目はさらに約2週間後の本葉4、5枚ではさみを使い1株にする(写真7)。この頃、防虫ネットは外す。



ポイント 子葉の数や形、色が異なり、出芽の早晩が強い株、特に2回目は子葉の下(胚軸)が地面から極端に出た株を間引く。

※温暖地を基準に記事を作成しています。

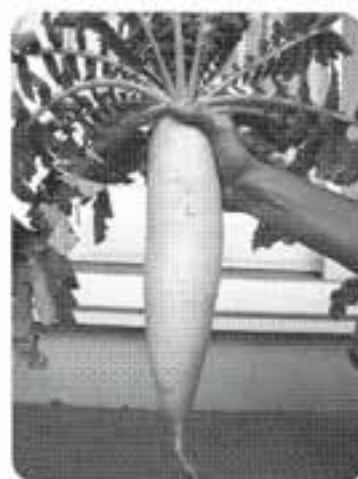


写真 ©ICHIRO AWANO

秋冬採りの青首ダイコン品種「冬白蓮」

【基本情報】

- 分類：アブラナ科ダイコン属 ●好適pH：5.5～6.8
- 原産地：地中海、中央アジアなど諸説 ●日当たり：日なた
- 発芽適温(地温)：24～28度 ●生育適温(気温)：17～20度

【病害虫情報】

キスジノミハムシ：秋まきで10月上旬まで発生し、幼虫が根を食害する。防虫ネットは目が1mm以下のものを使う。

ダイコンシンクイムシ(ハイマダラノメイガの幼虫)、アブラムシ類：気温の高い栽培初期は、害虫が付きやすい。

4 増し土と2、3回の追肥

本葉5、6枚から葉の数を増やし始めるので、株から離して化成肥料(8-8-8)約5gを施し(写真8)、土と混ぜる。このとき、袋の縁を上げて、種まきの際によけた土1L分を足す(写真9)。2回目はさらに約2週間後、根が太り始め本葉15～20枚の頃に同量を追肥する。9月下旬に種まきした場合や冬採り品種は、耐寒性を高めるため1カ月後に同量を追肥する。



5 収穫

秋冬採り品種で種まき後65～85日、冬採り品種で90～130日ほど、葉が垂れ、中心部分の葉が開いてきたら収穫する(写真10)。



栽培カレンダー

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
寒地 寒冷地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
温暖地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
暖地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

● 種まき ○ 追肥 ■ 収穫

果樹



8月・9月の柑橘園管理



果樹

原口 悠貴
下島営農指導センター
080-2725-7775

1. 病害虫防除

品種	防除時期	対象病害虫	属性	農薬名	希釈倍数
温州	8月上旬	黒点病	普通物	ジマンダイセン水和剤	600倍
	8月中旬～下旬	アザミウマ ミカンサビダニ	普通物	コロマイト水和剤	2,000倍
	9月上旬	黒点病	普通物	ナティーボフロアブル	1,500倍
	9月中旬	貯蔵病害	普通物	ベフトップジンフロアブル	1,500倍
極早生	9月中旬	黒点病	普通物	ジマンダイセン水和剤	600倍
	9月中旬	アザミウマ ミカンサビダニ	普通物	コロマイト水和剤	2,000倍
	9月中旬	黒点病	普通物	ジマンダイセン水和剤	600倍
	9月中旬	黒点病	普通物	ジマンダイセン水和剤	600倍
中晩柑	8月中旬～下旬	アザミウマ ミカンサビダニ	普通物	コロマイト水和剤	2,000倍
	9月下旬	黒点病	普通物	ジマンダイセン水和剤	600倍
河内晩柑 パール柑	8月中旬～下旬	黒点病 炭疽病	普通物	オキシンドー水和剤80	800倍
ボンカン パール柑	9月中旬	黒点病	普通物	ナティーボフロアブル	1,500倍
共通	7月中旬～9月中旬	ミカンハダニ サビダニ	普通物	バロックフロアブル	2,000倍
		ミカンハダニ	普通物	ダニオーテフロアブル	3,000倍
		ミカンハダニ ホコリダニ	普通物	スターマイトフロアブル	2,000倍
	発生時	カメムシ	普通物	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍
			劇物	テルスターフロアブル	3,000倍

2. 施肥

○通常タイプ

対象品種	肥料名	施肥時期	10a当たり
デコボン・清見・甘夏・河内晩柑・パール柑	果樹専用スペシャル	9月上旬	4袋

3. 葉面散布

目的	薬剤名	希釈倍数	備考
果皮強化対策	ジューシーカル 又はバイカルティ	1,000倍	温州・デコボン等

畜産



畜産

園田 遼海
下島営農指導センター
080-1795-9380

暑熱対策について

和牛の快適環境

15～25℃→快適。体温維持のためのエネルギーが最少限。
26～30℃→暑い。体温調整できる高温限界。
30℃以上→苦しい。食欲減退、繁殖障害が起こる。

・暑熱対策

① 飲水の確保

冷たい水を十分飲めるよう、ウォーターカップ等の配置、詰まりの有無を適宜確認する。飲水の確保は飼料の食い込みにも

繋がるが、残餌が水槽に混入すると水が腐敗する。また、複数飼養で水槽が不足したり水圧が不十分な場合、群れ内で弱い牛は十分に飲めない。一日一回は確認する。

② 換気

放熱を促すには換気が有効。牛舎を開放し、扇風機や換気扇を設置する。ほこりやワラ等が詰まり空気の流れが悪くならないよう、定期的に確認する。牛床に対して直角であれば床はよく乾くが、空気の大きな流れは確保しにくい。空気の流れ、位置関係に注意。

③ 掃除

湿度を抑える為に掃除も有効。水槽や給餌槽の掃除、牛床掃除後の石灰散布や、換気扇の風による乾燥が効果的。

近年は非常に暑い日が続くため、上記の他にも細霧散布や遮光ネットなど、それぞれの工夫で夏季の生産性を向上しましょう。

花卉



花卉

吉澤 清
下島営農指導センター
080-1774-5386

連作障害の回避のカギは残渣の処理

作物の栽培終了後に残り、次作でも再び被害を発生させる病害虫が数多くいます。ネコブセンチュウや根ダニ類、タバコモザイクウイルスなどのウイルス類、青枯れ病菌などの細菌類、萎凋病菌などの糸状菌類。これらさまざまな生物は、根を加害したり根から感染する「土壌病害虫」です。栽培開始後の対策はないと言ってよいほど限られるため、防除の柱は栽培開始前の土壌消毒となります。ただし、土壌消毒の前に、前作の残渣をしっかりと分解しておく必要があります。土壌中の残渣や放置された残渣が病害虫の伝染源になるからです。

多くの圃場では、作付前に堆肥などを施用しロータリーで混和して「土づくり」をします。土の中には微小な動物や微生物がたくさんいて、植物を土に変えていく作業が行われます。そして、次の作物の肥料となります。

残渣の分解は、病害虫対策としても大きな意味があります。土壌表面や土壌中にある残渣の中に病害虫が残り保護されているからです。残渣を分解して、病害虫を外に叩き出すことで、土の微生物と競争させたり、土壌へ吸着させたりして、密度を低くでき

ます。また、生々しい残渣は水を含んでいるので、処理した薬剤が中まで届きにくくなります。残渣を分解することで、農薬の成分を目標の病害虫に届けられます。

土の中で長く生き残る病害虫もあるので、すべての被害が解決するわけではありませんが、残渣の分解は前作に発生した病害虫を次作に移さないための最初の一步と言えます。これは土壌消毒と同じくらい重要なことです。

土壌伝染するとされるウイルスは、臭化メチルが全廃されて以来、防除できる薬剤がありません。このウイルスは土壌にそのままいて次作に伝染するのではなく、「土壌中の残渣」に残っていて伝染するようです。残渣をしっかりと分解すれば、ウイルスが土壌に吸着されたり、微生物の働きで不活化されたりするため、次作への伝染を防げます。

そもそも微生物がいないと分解も進みませんから、堆肥を活用します。堆肥はワラやモミガラなどの植物残渣を分解させて作るもので、残渣を分解する微生物を豊富に含みます。良質な堆肥を確保することはとても大事です。残渣分解期間中は土壌微生物を放っておくのではなく、定期的に土壌水分を調整したり、耕起して酸素を送り込んだりして分解を促しましょう。残渣分解のポイントは、水、酸素、微生物です。

このように前作の残渣をしっかりと分解させることにより、土壌病害対策用の農薬を土中に残る病害虫に到達させられるようになり、ようやく防除効果が安定するようになり、確実な連作障害対策となります。

★プレゼントクイズ★

JAあまくさは組合員地域皆様方の満足度 100%を目指しています。

21 20 19 17 15 13 11 9 7 6 5 3 1

国際博覧会（万博）には——各国が出展します
朝顔に——とられてもらひ水（千代女官の対義語）
合格を目指して受けることも二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
悪夢を食べるといわれる想像上の動物旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり人が並んで作るもの
コイン——に荷物を入れた紙幣のすかしは——防止策のひとつです
魚などの内臓のこと
あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
半透明でプルプルした洋菓子

タテのカギ

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ハガキに、JAあまくさに対するご意見ご要望など、どしどし御寄せください！

★クイズ景品★

正解者の中から抽選で4人の方へJA熊本経済連「冷凍米飯」をプレゼントいたします。

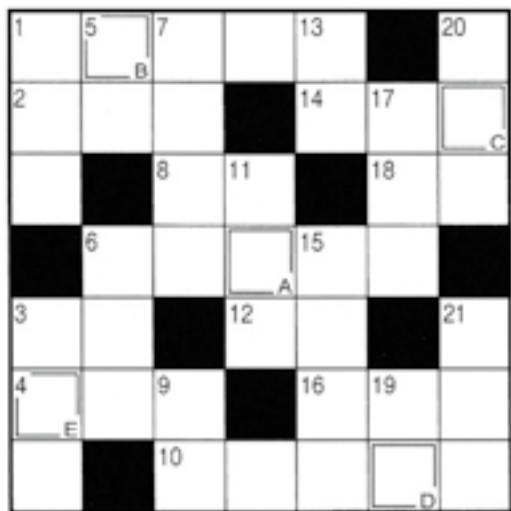


クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号
今月号の中でよかった記事・身近な出来事や話題・ご意見・ご要望をお書きください。

8 6 3 0 0 3 2
JAあまくさ
総務企画部
天草市太田町1-2

◆応募締切◆ 8月31日必着

※「身近な出来事や話題」は「みんなのひろば」に掲載させていただく場合がございます。投稿者名はイニシャルで掲載いたします。



ヨコのカギ

- 1 ミーンミン、シャワシャワ、カナカナナ……
- 2 物事にかかわりを持つこと
- 3 代金は今度まとめて払うね
- 4 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー——』
- 6 さだまさしの名曲『——流し』で歌われているのは、長崎県などですのお盆の行事
- 8 スイカにかける人もいます
- 10 2分の1がハーフなら4分の1は
- 12 チョウが吸うもの
- 14 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
- 16 もう一杯、お——！
- 18 鼻の長い動物

クイズ当選者

6月号のクイズの答えは、「ウメシュ」でした。
抽選の結果、次の方々にJAジュシーみかん100%紙（1000ml×6紙入り）をお送りいたします。おめでとうございます。
（月末までに配送予定です）

龍ヶ岳町 橋口 有里さん
新和町 園田由紀美さん
有明町 今福 淑子さん
河浦町 石井千鶴子さん

人 生初の家庭菜園にチャレンジしています。ミニトマトとゴーヤーです。素人なので成功するかわかりませんが、収穫が楽しみです。

（愛知県岡崎市 Kさん 51歳）

主 人が入院して人生初の一人暮らし。話し相手がいないことが寂しくてなかなか慣れません。庭の紫陽花をながめながら、ため息ついたり元気をもらったりしています。

（上益城郡山都町 Kさん 74歳）

地 域のLAコーナーで知り合いの職員が居て心強いです。

（牛深町 Yさん 72歳）

高 校の後輩達がクイズや話題でこの広報に乗ったことうれしいです。

（松島町 Yさん 68歳）

プールがはじまりました。外は暑いので涼しいです。

（天草町 Sさん 11歳）

主 人も家庭菜園を楽しんでいます。今年は玉ねぎジャガイモがたくさん収穫でき、近所や子供、大阪の姉達へ送りました。

（龍ヶ岳町 Kさん 71歳）

みんなのひろば



風景写真や絵はがきなどをお送りください。

JAあまくさでは、上記のお便りの他にも風景写真や変わった形をした農産物の写真、絵はがきなどたくさんの応募をお待ちしています。

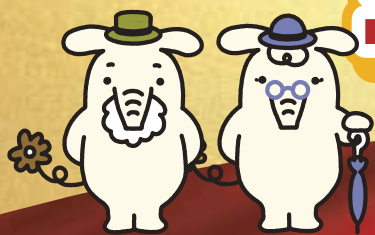
【宛先】〒863-0032 熊本県天草市太田町1番地2 JAあまくさ 総務企画部 みんなのひろば係り

※写真・絵はがきには、撮影場所やコメント、実名以外での掲載をご希望の方はペンネーム等をご記載ください。

編集後記
～編集係の
ホッと
ひとこと～

詐欺メール注意!! 「JAバンクお客様の資産保護のための本人確認のお願い」とのメールが届いたと知り合いの方から連絡がありました。いかにも利用口座を脅かす、すぐにでもアクセスしてしまいそうな内容。JAバンクでは直接的に電子メールを送ることはありませんのでご注意ください。少しでもおかしいと思ったらお近くのJAまでお問い合わせください。（T.M）

年金ライフ応援 キャンペーン



年金受取口座はJAバンクへ!

期間 2025年 **8月1日(金)** ▶ **10月31日(金)**



新規で
ご契約
の方

特典

キャンペーン期間中に、公的年金受取口座を
新規でJAにご指定いただくと

農協全国商品券

1,000円分プレゼント!



対象

キャンペーン期間中に、公的年金受取口座を新規でJAにご指定いただいた方
または他の金融機関から公的年金受取口座をJAに変更いただいた方

ご注意事項

- キャンペーン期間中に年金請求書または受取機関変更届をJA窓口にご提出いただいた方が対象となります。
JA窓口へ上記書類のご提出がない方は、受取口座をJAにご指定いただいた場合でも対象外となります。
- 詳しい内容は、お近くのJA窓口にお問合せください。

既に
ご契約中
の方

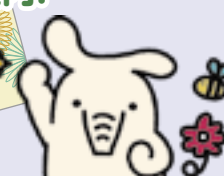
特典

すでにJAで年金を受取中のお客様にもおトクなご案内!

農協全国商品券

1,000円分プレゼント!

紹介者
ご本人へ



対象

キャンペーン期間中に、ご家族・ご友人をJAにご紹介※いただいた方

※「ご紹介」は、紹介を受けた方がJAで初めて口座開設いただくことを指します。以下の①②全てを満たした場合、紹介者ご本人へ特典を進呈いたします。

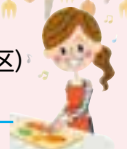
- ①キャンペーン参加時点で紹介者ご本人がJAで年金受取中であること。
- ②紹介者のご家族・ご友人等がJAで新規口座開設される際に、紹介者と一緒にご来店いただき、
紹介者ご本人からJA窓口へ本キャンペーン参加へのお申出をいただくこと。

ご注意事項

- 紹介者と新規口座開設者が一緒にご来店いただいた際に、紹介者ご本人からキャンペーン参加の申請をいただくことが条件のため、
事前または事後のキャンペーン申請は対象外となります。
- 口座開設はJA窓口でのお申込みのみが対象であり、JAバンクアプリ プラスからの口座開設は対象外です。ご了承願います。
- 紹介者の年金受取JAと、紹介を受けた方の新規口座開設JAが異なる場合は、本キャンペーンの対象外です。
- 紹介を受けて口座開設いただいたお客様は、本キャンペーンの特典対象外ですが、
別途おトクなご案内がございます! 詳しくはこちら
- 詳しい内容は、お近くのJA窓口にお問合せください。

JAバンク あなたのくらしに+JAプレゼント





さっぱり梅パワーで暑い夏を乗り切ろう！

◎カリカリ梅

材料 青梅…1kg、塩…100g、にがり…100g
氷砂糖…500g、酢…200ml

- 作り方**
- ① 青梅1kgを一晩水に浸け、あく抜きをする
 - ② ザルに上げた青梅のヘタを竹串で取り、水気を拭き取る
 - ③ 表面を1周するように十字の切り込みを入れる
 - ④ にがり・塩を混ぜたものに2日ほど浸け、時々ゆする
 - ⑤ 青梅が黄緑色になったら水を替え、1～2日ほど浸透させて塩抜きする
 - ⑥ 塩抜きした青梅を容器に入れ、氷砂糖・酢を加えて冷蔵庫に保存

☆20日後にカリカリ梅の完成です☆



◎アレンジレシピ！梅のさわやかゼリー

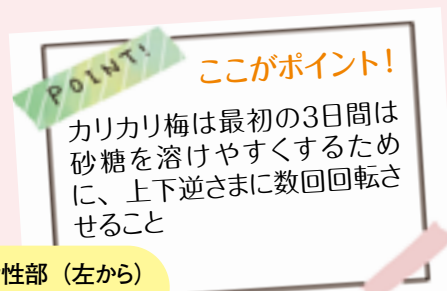
材料 カリカリ梅のエキス…150cc、水…450cc
エコープマーク品ゼリーの素(クールアガー)…大さじ3

- 作り方**
- ① カリカリ梅のエキスと水を火にかけ、ゼリーの素を入れ溶かす
 - ② 沸騰直前に火からおろす
 - ③ 容器に入れ、冷蔵庫で固める(砂糖はエキスに入っているのでも必要)

☆お好みでカリカリ梅や果物を入れても美味しいですよ☆



今回紹介いただいたのは、内の原女性部(左から)小川しずよさん 小田和穂支部長 井上初子さん



NO.2 青壮年部活動記紹介

JA青壮年部とは

JAを基盤とし、「食と農」の価値を高めながら地域農業の振興に取り組む青年農業者の自主組織です。食農教育や政策提言、JA運動への参加など活動内容は実に多彩です。さらに、JAの将来を見据えた運営活動に積極的に参加し、青年農業者ならではの柔軟で革新的な発想をもって、常に新たなJA運動を追求します。目指すところは、農業を通じて、よりよい地域づくりを進めることです。

☆中央支部を紹介します。

(新和町・佐伊津町)

部員数：17人

支部長：佐々木克巳さん



☆高齢生産者の力に！ 普通期米の水稲消毒

青壮年部6人は7月17日、新和地区の普通期米消毒作業を行いました。天候にも恵まれ、今年は5軒、約1ヘクタール分の消毒作業ができました。30年以上前から長きにわたって取り組まれているこの活動は、生産者の高齢化に伴い、行われるようになりました。

新和地区では、生産者の後継者不足と高齢化が深刻な問題となっています。「我々が少しでも生産者の方々の力になれば」との思いから青壮年部で作業に取り組んでいます。

佐々木克巳支部長は、「今年も無事、消毒が終わりました。おいしいお米ができるように、生産者と共に頑張っていきたいと思います。」と話しました。



炎天下の中、消毒作業する部員ら



るっくるっチャイルド

天草市今釜新町

竹崎 栄喜さん・由季さん

(新和町在住の竹崎 信介さんのお孫さん)

(佐伊津町在住の明瀬 勲さんのお孫さん)

★元気いっぱい双葉ちゃん!

お姉ちゃんと一緒にすくすく育てね★



しあ 幸愛くん 2才



ふたば 双葉ちゃん 1ヶ月



ゆうしん 悠心くん 11才

かいま 海真くん 5才



てるま 煌真くん 2ヶ月

いちか 毎華ちゃん 3才

益城町

長尾 綾馬さん・桜子さん

(有明町在住の長尾 左内さん・秀美さんのお孫さん) (龍ヶ岳町在住の平松 フカミさんのお孫さん)

★ぼく、うたとダンスが好きなんだ〜♡

じいじ、ばあば、またあそびにいくね〜♪

松島町在住

須本 真士さん・麻矢さん

★お姉ちゃんたち、お兄ちゃんに可愛がられる悠心。お兄ちゃんの様にバレーボールが上手になれるよう練習頑張ってるよ!

天草町

川崎 陽貴さん・智加さん

★これからも3人元気で仲良く、たくさん食べてすくすく大きく成長してね!



募集

るっくるっチャイルド&みんなのひろば!!

本誌では、みなさんからの応募をお待ちしています。
広報誌を飾るのは、あなた達です!!!



まずはこちらをチェック!

特設サイト



応募方法から募集動画まで
すべて確認できます

随付レクチャー
動画



楽曲PV
(プロモーションビデオ)は
こちらから!



募集期間

令和7年2月13日(木)~10月31日(金)

募集部門

オリジナル楽曲(Rice vegetable meat)を使用
どちらの部門も対象は、1番のサビ部分のみ(約30秒)

①公式ダンス部門.....規定の振り付けを踊る

②フリーアレンジ部門.....自由に表現

(ダンス以外もOK:楽器演奏、なわとび、創作舞、スコップ三味線、ローラースケートなど)

賞と賞金

<同部門ともに>

★大賞(1グループ) 賞金 20万円

★準大賞(2グループ) 賞金 10万円

★特別賞(10グループ) 賞金 1万円

○応募者のなかから抽選で100名にプレゼント(入浴剤詰め合わせ)も贈呈!

ボーカルは親子のこりさん



みんなで
応募しよう!



4A音楽オリジナルキャラクター
「りくとおまぐら」

● JAバンク 金融部からのお知らせ

JAあまくさ移動金融店舗車 運休日のお知らせ（8月・9月）

8月11日(月)山の日

9月15日(月)敬老の日 9月23日(火)秋分の日

※詳しい運行スケジュールは、JAあまくさホームページでご確認ください。

● 共済部からのお知らせ

今夏の酷暑を乗り切ろう！ JA あまくさ限定！！



ひと・いえ・くるま見積み サマーキャンペーン

<第1期>令和7年7月22日～令和7年8月31日

スタミナ満点！
うなぎの蒲焼



抽選 25名様

うまみたっぷり！
牛深産 雑節



先着 500名様

※写真はイメージです

キャンペーン 概要

<応募要件>

ひと・いえ：以下の①～③のいずれかに該当された方

- ①現在、他保険会社等の保険（共済）に加入されている方
- ②現在どこの保険（共済）にも加入されていない方
- ③既加入契約があり、保障拡充やの新規加入の提案を受けた方

くるま：①JAの自動車共済に加入していない車両の所有者で、お見積りをしていた方

- ②既加入契約があり保障拡充の提案を受けた方